

令和7年度 社会教育関係団体の活動実績について

(1)

補助金の名称	仙台市嘱託社会教育主事研究協議会運営費補助金
決 算 額	340,000 円 (R 7 年度予算額 340 千円)
交 付 団 体	仙台市嘱託社会教育主事研究協議会
団体活動概要	嘱託社会教育主事（※）で構成され、本市の社会教育について研究・協議し、社会教育を推進することを目的に、研修事業、市民センターとの共催事業、地域社会教育の推進事業等を実施。昭和 46 年発足。 ※ 嘱託社会教育主事 社会教育と学校教育との密接な連携により、社会教育の振興を図るため、仙台市独自の制度として、市立学校に勤務する教職員のうち社会教育主事有資格者等を「嘱託社会教育主事」として委嘱している。(令和 7 年度末：174 名委嘱) 【令和 7 年度の主な活動】 ○学校における地域連携・協働の推進 青葉区…6/18（水）「社会教育推進研修会」 宮城野区…6/24（火）「社会教育推進連絡会・研修会」 若林区…7/4（金）「地域学校協働推進会議」 太白区…6/27（金）、1/22（水）「地域連携ネットワーク事業」 泉区…7/2（水）「泉区地域と学校をつなぐ研修会」 ○市民センター共催事業 青葉区…9/6（土）「シン・カガクカン探検」19 名参加 親子で博物館内をオリエンテーリング 宮城野区…10/19（土）「見つけよう！干潟の生き物 大集合」11 名参加 蒲生干潟で生き物観察 若林区…10/26（日）「親子でチャレンジ！若林デイキャンプ」 荒天のため中止 太白区…長町秋のフェスティバル 2025「スポーツ愛ランド」14 名参加 太白区民まつりでスポーツ体験ブースの運営 泉区…12/6（土）「みんなでジャンプ 2！」14 名参加 シェルコムせんだい、縄跳び大会 ○インリーダー研修会・ジュニアリーダー研修会 ・インリーダー研修会 児童・世話人向け 講話「子ども会のしくみ」等 青葉区…1 月～2 月（11 回実施） 宮城野区…1 月～2 月（8 回実施） 若林区…2 月（6 回実施） 太白区…1 月～2 月（10 回実施） 泉区…各校区で実施 ・ジュニアリーダー研修会 7/26、27 上級研修会 のべ 18 名 野外体験（オーエンス泉岳自然ふれあい館） 8/1、2 中級研修会 のべ 17 名 講話「ジュニアリーダーの役割と心構え」等（生涯学習支援センター） ・初級研修会（各区 1 回 10 名程度）講話「安全に活動するために」等 青葉区…7/5（土）、宮城野区…8/6（水） 若林区…12/7（日）、太白区…7/5（土） 泉区…10/25（土）

	11/29、11/30 実践研修会 10名参加（生涯学習支援センター） 要請でのプログラムを作成する研修 等 ○生涯学習研修会 ① 10/29（水） テーマ：「地域とともに歩む学校づくり（創り）」 講話、グループワーク ② 1/24（土） 講話「社会教育主事として取り組んだこと」 仙台市歴史民俗資料館 館長 鎌田 康彦 氏 ○スマイル☆ワンデイキャンプ in2025 10/12（土）16名参加 オーエンス泉岳自然ふれあい館で親子を対象にデイキャンプ ○広報活動、はたちの集い、楽学プロジェクトへの協力 ・広報活動 広報誌「歩」の発刊、ホームページ運営 ・1/11 はたちの集い ゼビオアリーナ仙台で開催 当日の運営スタッフ ・7/24、25 楽学プロジェクト 「自分づくり教育」の一環として、市内小中学生を対象に、夏休みに様々な職業のプロから話を聞き、将来の職業について考える機会を提供。 プロジェクト委員会（5回）への出席、当日の運営スタッフ 45講座で1,321名の児童が参加。
交付対象事業	社会教育に関する事業の振興を図るための次の①～④の事業 ①会員の研修のための事業 ②市民センターとの共催事業 ③ 地域社会教育の推進 ④その他必要な事業
交付対象経費	①事業費（5区事業費、指導者養成費、広報紙作成費、研修費、調査研修費等）

(2)

補助金の名称	仙台市社会教育活動事業運営費補助金
決 算 額	350,000 円 (R 7 年度予算額 350 千円)
交 付 団 体	仙台市社会学級研究会
団体活動概要	仙台市教育委員会が各市立小学校に開設している社会学級（※）の学級生が、学級相互の連絡提携を図り、各学級における望ましい運営や当面する共通問題などについて学習し、社会学級の発展を期することを目的に昭和 30 年に設立された。 ※ 社会学級 生涯学習推進のため、仙台市教育委員会が市立小学校と鶴谷特別支援学校で開設する学校開放講座。学区内に居住する成人（鶴谷特別支援学校は、児童・生徒の保護者）を対象とし、環境、福祉、教育等をテーマに、学習計画の立案や運営は、学級生自らが行う。 【令和 7 年度の主な活動】 ○研究大会、社会学級セミナー、ブロック会 ① 5/16 仙台市社会学級研究会総会 45 名参加（旭ヶ丘市民センター） ② 7/11 合同ブロック会 58 名参加（旭ヶ丘市民センター） テーマ：「社会学級の運営がより円滑に行えるよう、場づくりのヒントを学ぶ」 講 師：エンパシーナビゲーター 安孫子 豊枝 氏 ③ 社会学級セミナー テーマ：「ともに生きる力を育てよう」 10/8「かるたで学ぼう 障害のこと」 51 名参加（旭ヶ丘市民センター） 講 師：NPO 法人エイブル・アート・ジャパン 代表理事 柴崎 由美子 氏 10/29「自分らしく社会とつながるコミュニケーション力～色彩個性診断から知る～」 61 名参加（旭ヶ丘市民センター） 講 師：一般社団法人 行動色彩心理協会 代表理事 南川 真輝 氏 ④ 11/9 仙台市 PTA フェスティバルへの参加・出展 ⑤ 11/14 第 71 回仙台市社会学級研究大会 81 名参加（仙台市博物館） 講 演：「ウェルビーイングの実現につながる『学び』を考える」 講 師：宮城大学事業構想学群 教授 小地沢 将之 氏 ⑥ 後期ブロック会 太白：1/20「地域の良さから学んで」向山小校長 黒須 功太郎 氏 「フェルトで作るハーブサシェ」本名起恵子 氏 35 名参加（富沢市民センター） 若林：1/28「価値観の枠をワクワクにアップデート！～円滑なコミュニケーションの秘訣～」CocoEmi 仙台 梅津 由紀 氏 24 名参加（若林区中央市民センター） 宮城野：2/6「豊かさとはなんだろう」原町小校長 河合 輝文 氏 29 名参加（宮城野区中央市民センター） 青葉泉：2/18「臨床心理学から見たコミュニケーション講座」臨床心理士 公認心理師 日野 映 氏 24 名参加（旭ヶ丘市民センター） ○たよりの発行、社会学級の手引き発行、社会学級研究会記録の発行 4/21 社会学級運営ガイド（てびき）配布 6/30 2024 仙台市社会学級研究会記録配布 9/29 仙台市社会学級研究会だより 「杜」 88-1 号発行 2/27 仙台市社会学級研究会だより 「杜」 88-2 号発行

交付対象事業	仙台市における社会学級相互の連絡提携を図り、学級運営共通問題等について研究し、社会学級の発展を期するための事業
交付対象経費	① 事業費 ②会議費 ③事務局運営費

(3)

補助金の名称	仙台市小中学校等 P T A 運営費補助金
決 算 額	15,472,400 円 (R 7 年度予算額 24,100 千円)
交 付 団 体	仙台市 P T A 協議会 各単位 P T A
団体活動概要	仙台市立小・中・中等教育・特別支援学校の各学校に設置される P T A を会員とし (R 7 年度 P T A : 186)、P T A 会員相互の連帯と協調を図り、変化する社会に対応できる家庭教育・学校教育の推進と幼児児童生徒の安全・安心の確保及び健全育成に努めることを目的に活動している。 【令和 7 年度の主な活動】 (1) P T A 指導者研修会、指定都市 P T A 大会等の各種研修活動 ① 6/4 (水) P T A 指導者研修会 97 名参加 (対面+オンライン) 講 話 : 「ペアレントトレーニングの手法を用いた子育て・子どもへのかわり方」 講 師 : 福島県立医科大学看護学部 小児・精神看護学部門 佐藤 利憲 氏 ② 7/10 (木) 校長・P T A 会長教育研修会 (江陽グランドホテル) 講 話 : 「『助けて』と言える社会へ！オランダ流つながり教育とコーチングが紡ぐ、子どもたちの笑顔」 講 師 : コーチング研修会社ドリームフィールド 代表 阿部 侑生 氏 ③ 11/9 (日) 仙台市 P T A フェスティバル (サンモール一番町にて初開催) ④ 11/26 (水) 仙台市教育委員会と仙台市 P T A 協議会との教育懇談会 (2) 広報紙発行、ホームページ運営 ① P T A 広報誌「P T A かわら版」3 回発行 ② 仙台市 P T A 協議会ホームページの運用 ③ 仙台市 P T A フェスティバルホームページの運用 (3) 児童の交通事故防止を目指した交通安全誘導活動 ・各学校区において P T A 会員が交通安全誘導を実施 (4) 優良 P T A (団体・個人) 表彰、篤行・善行児童生徒表彰等 ① 文部科学大臣表彰(団体) ・仙台市立第一中学校師親会 ② 仙台市教育委員会表彰(団体) ・仙台市立南光台小学校父母教師会 ・仙台市立東仙台中学校 P T A ③ 仙台市教育委員会表彰(個人) ・千葉 佳和 (折立中前 P T A 会長) ・早坂 孝一 (将監中 P T A 会長) ・木村 ひろみ (仙台市 P T A 協議会副会長) ・國分 晋一 (仙台市 P T A 協議会副会長) ④ 2/10(火)仙台市篤行・善行児童生徒表彰 個人 149 名
交付対象事業	市立小中学校等 P T A 活動の振興を図るための事業
交付対象経費	① P T A が主体となって運営する夏季休業中の「学校プール開放事業」監視員謝金 ② P T A 活動振興のための運営費 ③ 仙台市 P T A 協議会の運営費等

(4)

補助金の名称	第５７回日本 PTA 東北ブロック研究大会仙台大会事業費補助金
決 算 額	500,000 円（R 7 年度予算額 500 千円）
交 付 団 体	東北ブロック PTA 協議会
団体活動概要	「仙台で織りなす未来」～居場所を創る S.D.G.s プロジェクト～をテーマに、下記のとおり、第５７回日本 PTA 東北ブロック研究大会仙台大会を開催した。 【分科会】 ◆期日：９月１３日（土） ◆会場：仙台国際センター ◆内容 ・第１分科会「組織運営」新たな社会に向けた施策を踏まえた PTA 組織～現実と仮想を生きる子どもたちのために～ 講師：高谷 将宏氏（尚絅学院大学 客員教授） ・第２分科会「家庭教育」子どもの自己肯定感や社会性の発達を促す居場所づくり～互いに寄り添い、支え合える取組～ 講師：川村 修弘氏（山形大学大学院教育実践研究科 准教授） ・第３分科会「地域連携」地域で共に育む子どもたち～地元に住みながら世界とも勝負できる人間を育てる～ 講師：泡渕 栄人氏（内閣官房地方創生推進官 文部科学省家庭教育支援室長補佐） ・第４分科会「健康安全」子どもたちの健やかな成長～子どもの運動発達に向けた大人の関わりと、部活動の地域移行～ 講師：郡山 孝幸氏（前仙台大学 子ども運動教育学科長教授） ・特別分科会「人権教育」心をついに、笑顔咲き誇る、一人ひとりが輝く未来へ～みんな違って、みんないい。個性が輝く共生社会のために～ 講師：星山 麻木氏（明星大学 教育学部教授） 【全体会】 ◆期日：９月１４日（日） ◆会場：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール ◆内容 ・記念講演 脳の発達から考える教育と子どものウェルビーイング～自分で未来を切り開く力を育む～ 講師：細田 千尋氏（東北大学 准教授） ファシリテーター：黒田 典子氏（フリーアナウンサー） 【参加者数】1,103 名 （内訳）仙台市 641 名（実行委員・スタッフ 148 名含む）、青森県 71 名、岩手県 78 名、宮城県 115 名、秋田県 46 名、山形県 70 名、福島県 82 名
交付対象事業	第５７回日本 PTA 東北ブロック研究大会仙台大会運営
交付対象経費	第５７回日本 P T A 東北ブロック研究大会仙台大会運営費

(5)

補助金の名称	仙台市マイスクールプラン 21 推進事業補助金（余裕教室活用事業）																																																
決 算 額	9,772,510 円（R 7 年度予算額 10,313 千円）																																																
交 付 者	各マイスクール運営委員会																																																
団体活動概要	市立小学校の余裕教室等諸施設を学習活動ルーム「マイスクール」として開放し、地域の生涯学習拠点として活用するマイスクールプラン 21 推進事業の運営を行うため、事業の実施校ごとに設置されている。マイスクールは、社会教育団体やボランティア団体等の活動拠点を提供するとともに、学校に地域社会の学習資源を取り入れることにより、児童に地域社会を理解する機会を提供することを目的とし、日常の管理・運営については、運営委員会により選任されたコーディネーターが行っている。 【令和 7 年度の主な活動】 ○R7 年度実施校 小学校 8 校 ○事業実施内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>マイスクール</th><th>利用日数</th><th>利用人数</th><th>登録団体数</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桜ヶ丘</td><td>184</td><td>33,275</td><td>55</td><td>放課後子ども教室等</td></tr> <tr> <td>沖野</td><td>297</td><td>797</td><td>44</td><td>珠算、書道等</td></tr> <tr> <td>人来田</td><td>156</td><td>3,166</td><td>18</td><td>習字、囲碁将棋等</td></tr> <tr> <td>太白</td><td>222</td><td>1,733</td><td>21</td><td>囲碁将棋、絵画等</td></tr> <tr> <td>川平</td><td>256</td><td>2,914</td><td>28</td><td>体操、茶道等</td></tr> <tr> <td>将監中央</td><td>223</td><td>1,752</td><td>78</td><td>手芸、スケッチ等</td></tr> <tr> <td>長命ヶ丘</td><td>247</td><td>3,293</td><td>19</td><td>ギター、体操等</td></tr> <tr> <td>宮城野</td><td>227</td><td>1,566</td><td>36</td><td>ハンドベル、手芸等</td></tr> </tbody> </table>				マイスクール	利用日数	利用人数	登録団体数	内 容	桜ヶ丘	184	33,275	55	放課後子ども教室等	沖野	297	797	44	珠算、書道等	人来田	156	3,166	18	習字、囲碁将棋等	太白	222	1,733	21	囲碁将棋、絵画等	川平	256	2,914	28	体操、茶道等	将監中央	223	1,752	78	手芸、スケッチ等	長命ヶ丘	247	3,293	19	ギター、体操等	宮城野	227	1,566	36	ハンドベル、手芸等
マイスクール	利用日数	利用人数	登録団体数	内 容																																													
桜ヶ丘	184	33,275	55	放課後子ども教室等																																													
沖野	297	797	44	珠算、書道等																																													
人来田	156	3,166	18	習字、囲碁将棋等																																													
太白	222	1,733	21	囲碁将棋、絵画等																																													
川平	256	2,914	28	体操、茶道等																																													
将監中央	223	1,752	78	手芸、スケッチ等																																													
長命ヶ丘	247	3,293	19	ギター、体操等																																													
宮城野	227	1,566	36	ハンドベル、手芸等																																													
交付対象事業	マイスクールプラン 2 1 推進事業																																																
交付対象経費	① 事務費（消耗品購入費、電話使用料等） ② 人件費（コーディネーター手当）																																																

(6)

補助金の名称	地域文庫の会の活動に対する補助金
決 算 額	570,000 円 (R 7 年度予算額 570 千円)
交 付 団 体	① 仙台手をつなぐ文庫の会 (400 千円) ② 泉手をつなぐ文庫の会 (170 千円)
団体活動概要	公共図書館と連携し、文庫を運営する会員相互の交流と研修を深め、文庫活動を振興し、こどもと地域住民のためのより良い文化環境を創造することを目的に設立された団体。 「仙台手をつなぐ文庫の会」(昭和 48 年発足)は文庫数 7、「泉手をつなぐ文庫の会」(昭和 50 年)は文庫数 4 を有する。 【令和 7 年度の主な活動】 ○会報の発行 仙台手をつなぐ文庫の会 3 回 ○講演会開催 ・10/7 愛甲恵子氏講演会 (主催：泉手をつなぐ文庫の会) ・11/24 三浦太郎氏講演会 (主催：仙台市図書館、共催：仙台手をつなぐ文庫の会、泉手をつなぐ文庫の会) ○本の勉強会 仙台手をつなぐ文庫の会 交流会 ・春の交流会ほか 2 回 座談会 ・仙台手をつなぐ文庫の会 50 周年を記念しての座談会 泉手をつなぐ文庫の会 勉強会 ・講演会に向けての勉強会 ・平形ひろみ氏のおはなし会 (勉強会) 実践講座 ・折り紙 (正月飾り) ○図書館等のおはなし会への協力、講師派遣 仙台手をつなぐ文庫の会 ・市民図書館おはなし会 12 回、おはなしパーク 3 回 ・文学館おはなし会 (8 月) 泉手をつなぐ文庫の会 ・ブックトーク ・第 12 回出前文庫 in 子供図書室 (7/25 泉図書館) ○文庫活動のための図書購入 ○図書館主催の赤ちゃんと絵本のふれあい事業への協力 (7/5、7/6 せんだいメディアテーク) 仙台手をつなぐ文庫の会、泉手をつなぐ文庫の会 ・ご近所の小さな図書館紹介 (文庫の活動紹介、折り紙などを通したふれあいタイム) ・ボランティアによる連続おはなし会

交付対象事業	児童の読書活動の促進を図るため、仙台市図書館に協力し、その所蔵する図書を地域の児童に無償で公開し、文庫活動を行っている者で組織する地域文庫の会の活動
交付対象経費	① 文庫の会の活動及び運営に係る経費（図書購入費、会場費等） ② 文庫の会の主催又は共催する事業に係る経費（交流会・研修会開催費用） ※補助対象経費の一部で、本市の予算額を上限とする